

# 木製ブラインド WANDERIFE



窓辺を美しく変身  
自然な木漏れ目を楽しもう

## WOODBLEND WANDERIFE

### 取扱説明書兼保証書

#### 保証書

この度は木製ブラインドWANDERIFEをお買上頂き誠に有り難う御座います。当製品は正しい取付と定期的な清掃をしていただく事により、ブラインドの美しさを長期的に保ち、またスムーズな操作性を維持することができます。国内自社工場での適正な品質管理及び検査を経て出荷させて頂いておりますが、万一保証期間内に故障した場合は無償で修理致します。修理をご依頼の場合はお買上頂きました販売店までご連絡下さい。ただし、当製品は天然木を使用しているため、素材に既存する変形。変色等は保証の対象外とさせていただきます。

**保証期間：お買上日より1年間**

ただし保証期間内でも、次の場合は有償での修理となります。

- 使用方法の誤りによる故障又は破損
- 火災・水害・地震・落雷等の天災による故障又は破損
- 不当な改造・修理による故障又は破損
- 特殊環境（薬品・極度の高温多湿）による故障又は破損

ご使用になる前に説明書をよくお読みになり、適切な取り扱いをお願い致します。お読みになった後は、大切に保管してください。

**AURY**  
オーリー株式会社  
AURY CORPORATION  
〒963-8861 福島県山形市鶴見町3-16-21

不良品のご連絡・修理のご依頼は、  
などの各種お問い合わせは、ご購入された販売店までご連絡下さい。

**YouTube** 取付方法動画をYouTubeに載せておりますのでご参考下さい。QRコードをスマートフォンで読み取るか、又は **YouTube** で「木製ブラインド WANDERIFE」と検索してご視聴下さい。

本書は、お買い上げいただいた製品を安全に使用していただくために特に注意していただく事を表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取り扱いをお願い致します。

- 警告** 誤った取扱をしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が想定される内容を示しています。
- 注意** 誤った取扱をしたときに、障害又は、家屋、家財などの物的損害に結びつく可能性が想定される内容を示しています。

本書で、お守り頂く内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。

- 製品の取扱において、その行為を「禁止」する図記号です。
- 製品の取扱において、支持に基づく行為を「強制」する図記号です。

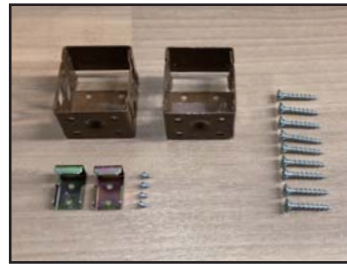
#### 1. 部品確認と準備

箱の中身を確認して、取付けの準備をします。また、バランスの準備もしましょう。



##### 箱の中身を確認しましょう

箱には本体・バランス・付属品が入っています。木部に傷がつかないように、丁寧に取り出してください。



##### 付属品を確認しましょう

本体と同梱してある、取付け金具・取付け用木ネジ・マジックテープに不足がないことを確認します。

- 100cm未満の商品：**  
取付け金具2個／フック2個／  
取付け金具用ネジ9本／フック用ネジ4本
- 100cmから140cmの商品：**  
取付け金具3個／フック3個／  
取付け金具用ネジ11本／フック用ネジ6本
- 150cm以上の商品：**  
取付け金具4個／フック3個／  
取付け金具用ネジ13本／フック用ネジ6本



##### 工具を準備しましょう

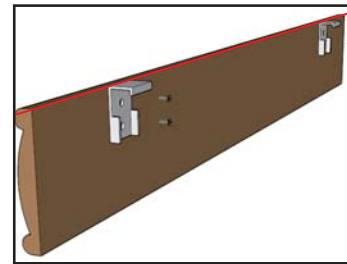
取付け金具をネジ止めするために、グリップが大きいめのプラスドライバー（サイズ：No. 2）をご用意ください。

また、窓枠の材質が固い素材の場合は、ドライバーでの取付けが困難です。写真の右側にある様な電動ドライバー等をご用意されることをお勧めいたします。

※ビット（電動ドライバーの先端）は長めの物をご使用下さい。短いビットですと届かない場合がございます。

#### 2. バランス取付の準備

フックをバランスの上端に合わせネジで固定して下さい



上端に付けることでバランスと窓枠の干渉（接触）がなくなります。

（絶対ということではありませんので任意で付けて頂いて結構です。ブラインド取付高さによっては目線の関係で好みの位置に変更することもご検討下さい。）

取付位置は均等になる位置で任意で取り付けて下さい。  
※ブラインド幅100以上はフックが3つになります。



警告

- ブラインドが落下して事故を起すことのないよう、取付け部（下地）の素材、強度を確認し、しっかり固定してください。
- 本体取付けの際には、ブラケットに本体が確実に固定されていることを確認ください。確実に固定されていないと本体が落下する恐れがあります。
- 取付け、取外しの際は、落下防止のため2人以上で作業してください。
- 付属のブラケット取付けネジは、木部用です。木部以外の取付けにはご使用にならないでください。



注意

- 本製品は屋内用です。屋外へは取付けないでください。
- 高温多湿の条件下や水に濡れることが予想される場所へは取付けないでください。
- 製品は、水平に取付けてください。

#### 3-1. 取付方法 天付け（窓枠の内側に取付け）

窓枠の内側にウッドブラインドを取付ける形です。幅と高さの調整が必要ですが、窓枠の奥行きが十分確保できる場合は、スタイリッシュにウッドブラインドを取付けできます。



警告

- 木部以外には、取付けできません。木部は目安2cm以上の厚さが必要です。※下地材は赤松、米松、杉、普通合板（ベニヤ板と呼ばれる）を基準としております。木材により強度は異なります。
- 窓枠の突出し量が1cmを超える場合には、壁と取付け金具の間にスペーサが必要となります。

- A. (1) 確認  
製品の変形、破損、ゆるみ、付属部品の不足等が無いことを確認してください。異常がある場合は取付けができませんので販売店までご連絡ください。
- (2) 取付け下地の確認  
製品に付属しているネジは木部用です。木部以外への取付けには使用しないでください。  
当商品は天然木材ですので文頓があります。取付ける下地材に十分な厚みがあることを確認してください。  
取付け部が水平になっていることを確認してください。  
工具（電動ドライバー）をご準備の際は、先端は長めの物をご使用ください。短いビット（先端工具）ですとネジが届かない場合がございます。
- B. ブラケットの取付け
- (1) サイズの確認  
ブラインドの取付け位置の寸法を測り、ブラインドが取付け箇所きちんと納まることを確認してください。  
35mmスラットを検討の場合： 5cm以上  
50mmスラットを検討の場合： 7cm以上（6cm以上で取付けは可能。ただし金具がはみ出ます）
- (2) 取付け位置の確認  
ブラケットの必要個数はブラインドの幅によって変わりますので、必要数が3個以上の場合には、各ブラケット間が均等になるように、かつラダーコードに緩衝しない場所にブラケットの位置を任意でお決めてください。（ラダーコードを避けるように右または左にずらして固定する必要があります）  
又この時、各ブラケットが一直線上に並ぶように位置出しをしてください。  
※ブラインドを2台以上連結する際には、ブラケットを背中合わせにして、固定してください。  
※製品落下を防止するために、ネジはしっかりと奥までねじ込んでください。



##### 窓枠に木ネジで固定します

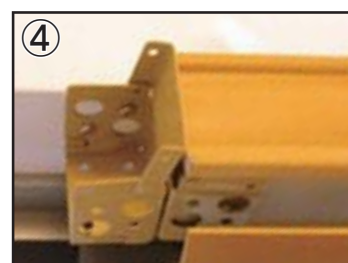
ご用意いただいたプラスドライバー等の工具で、窓枠の木部に付属の木ネジを使用してネジ止めします。  
製品落下を防止するため、しっかりと奥までねじ込んでください。



反対側も同様に固定します。  
※幅100cm以上のウッドブラインドをご購入の場合は、センターブラケットが付属しています。センターブラケットを取付ける際には、ラダーコードを避けるように右（または左）にずらして固定する必要がありますので、ご注意ください。



側面へのネジ止めでも取り付け可能ですが、窓枠との隙間が少ない場合、ブラインドと取付けネジが干渉する場合がありますので、寸法を十分に確認の上取付けを行ってください。なお、上側へのネジ止めの場合は、干渉いたしません。



※ウッドブラインドを2台以上連結する際には、取付け金具を写真のように背中合わせにして、固定してください。



**取付金具に本体を差し込む**  
ブラインド全体を持って、水平に差し込んでください。この時、指を挟まないよう十分気を付けてください。また、幅の大きいブラインドの場合は、必ず2人以上で作業してください。



写真のように奥まできちんと差し込み、取付け金具のふたをパチンと閉じます。



最後に、反対側の取付け金具のふたをパチンと閉じて、完了です。



##### バランスを取付けます

本体を手前に寄せる様にして、メカ部にバランスを取付けます。



##### 確認

全体のバランスを見て、歪んでないようなら取付け完了です。

※こちらの写真に用いられている商品は全て35mmスラットタイプになります。

### 3-2. 取付方法 正面付け（窓枠の外側に取付け）

窓枠全体を覆うように取付けるのが正面付けです。ウッドブラインドを設置することにより窓枠が隠れるので、外観がシンプルになります。調整をあまりしなくてもよいという特徴もあります。

**警告**

- 木部以外には、取付けできません。木部は目安2cm以上の厚さが必要です。※下地材は赤松、米松、杉、普通合板（ベニヤ板と呼ばれる）を基準としております。木材により強度は異なります。
- 窓枠の突出し量が1cmを超える場合には、壁と取付け金具の間にスペーサが必要となります。

- A. (1) 確認  
製品の変形、破損、ゆるみ、付属品の不足等が無いことを確認してください。異常がある場合は取付けができませんので販売店までご連絡ください。
- (2) 取付け下地の確認  
製品に付属しているネジは木部用です。木部以外への取付けには使用しないでください。当商品は天然木材ですので文鎮があります。取付ける下地材に十分な厚みがあることを確認してください。取付け部が水平になっていることを確認してください。工具（電動ドライバー）をご準備の際は、先端は長めの物をご使用ください。短いビット（先端工具）ですとネジに届かない場合がございます。
- B. ブラケットの取付け  
(1) サイズの確認  
ブラインドの取付け位置の寸法を測り、ブラインドが取付け箇所にきちんと納まることを確認してください。
- (2) 取付け位置の確認  
ブラケットの必要個数はブラインドの幅によって変わりますので、必要数が3個以上の場合には、各ブラケット間が均等になるように、かつラダーコードに緩衝しない場所にブラケットの位置を任意でお決めてください。（ラダーコードを避けるように右または左にずらして固定する必要があります）又この時、各ブラケットが一直線上に並ぶように位置出しをしてください。※ブラインドを2台以上連結する際には、ブラケットを背中合わせにして、固定してください。※製品落下を防止するために、ネジはしっかりと奥までねじ込んでください。



**① 窓の中心を測る**  
事前に、測定した枠の幅から計算して、中心にメジャーのゼロを合わせます。中心の位置にペン等で印をつけておきましょう。



**② 取付け金具の場所を決める**  
今回設置するウッドブラインドが、60cmの幅の製品としますと、取付け金具を含めた総幅が61cmになります。ですので、中心から30.5cmの位置にペン等で印を付けます。



**③** 同様に反対側も、印をつけます。写真では、はっきりと印をつけていますが、ブラインドを設置した後、見えてしまうかもしれませんので、薄くつけるのがポイントです。



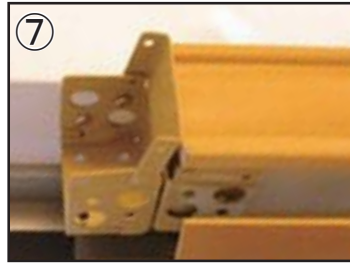
**④ 窓枠に木ネジで固定します**  
ご用意いただいたプラスドライバー等の工具で、窓枠の木部に付属の木ネジを使用してネジ止めします。製品落下を防止するため、しっかりと奥までねじ込んでください。



**⑤** 反対側も同様に固定します。下地の材質によっては、きちんと固定できない可能性がありますので、ブラインドを支えられる強度があるか、必ず事前にご確認ください。また、下地の材質に応じた、ネジやアンカーが必要になる場合もあります。その場合は、適宜ご準備ください。



**⑥** 一例では御座いますが、この写真のように、窓枠にピッタリと付けていただくと、水平を考慮なくてもいいので、簡単に位置決めが可能です。※幅100cm以上のウッドブラインドをご購入の場合は、センター用取付け金具が付属しています。取付け金具を取付ける際には、ラダーコードを避けるように右（または左）にずらして固定する必要がありますので、ご注意ください。



**⑦** ※ウッドブラインドを2台以上連結する際には、取付け金具を写真のように背中合わせにして固定してください。



**⑧ 取付け金具に本体を差し込む**  
ブラインド全体を持って、水平に差し込んでください。この時、指を挟まないよう十分気を付けてください。また、幅の大きいブラインドの場合は、必ず2人以上で作業してください。



**⑨** 写真のように奥まできちんと差し込み、取付け金具のふたをパチンと閉じて、完了です。



**⑩** 最後に、落下防止のため、右、



**⑪** 左とふたがきちんとしまっているかご確認ください。



**⑫** ここまで来れば、取付け完了も間近です。



**⑬ バランスを取付けます**  
本体ヘッドボックスにフックを掛けます。



**⑭ 確認**  
全体のバランスを見て、歪んでないようなら取付け完了です。

**オーダーメイド（高さ調整）をお買い求めのお客様へ**

- 昇降コード・調光コードが高さ調整に比例して長くなります。その際には、タッセルからコードを引っ張り出し、お好みの長さにカット調整してください。カットして頂いた後は、団子結びにして、タッセルに押し込んでください。

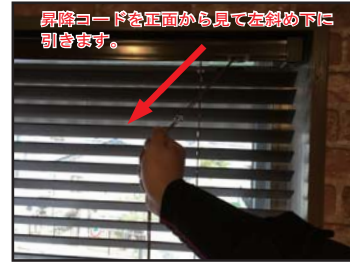
- お手入れ方法**
- 製品の汚れは、はたきや羽毛ダスター、乾いた布で軽く拭いてください。
  - 油気の多い所では、こまめに拭き取ってください。

- ご使用のご注意**
- ブラインドに水がつきますと、不具合が起こる可能性があります。雨などでブラインドのスラット（羽根）がぬれてしまった場合は、速やかに乾いた布で拭き取ってください。
  - 本製品は天然木を使用しているため、経時変化等の変形、変色が生じることがあります。

### 4. 操作方法（ご使用前に必ずお読み下さい）

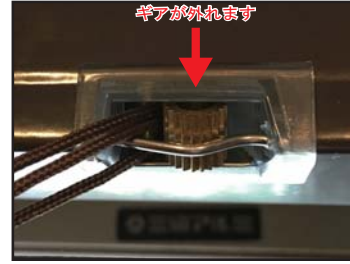
- 警告**
- 製品にぶら下がったり、物を吊るしたり、無理に引っ張ったりしないでください。製品が破損したり、落下によりけがをされる恐れがあります。
  - 操作コードはお子様の手が届かないようにしてください。身体や首に巻きついたり、からまると危険です。
  - 犬や猫を操作コードで遊ばせないでください。操作コードが切れたり、巻き付くなどして思わぬ事故を招く恐れがあります。
  - 急激な操作や無理な操作は、絶対におやめください。製品の落下や破損などの恐れがあります。
  - 操作コードはお子様の手が届かないようにしてください。身体や首に巻きついたり、からまるなどして思わぬ事故を招く恐れがあります。

- 注意**
- 製品の昇降動作上に物を置かないでください。製品や置いたものが破損する恐れがあります。
  - 製品を雨等の水にさらさないでください。製品の破損及び機械部分に不具合が生じる恐れがあります。
  - 風の強いときには製品を降ろしたまま窓を開けしないでください。製品の破損や、思わぬ事故につながる恐れがあります。
  - 火のそばでのご使用は絶対におやめください。
  - ブラインドを上げ、下げする際はスラット（羽根）を水平にした状態で行ってください。スラット（羽根）を閉じた状態での上げ下げは、昇降コードの寿命を縮めます。
  - スラット（羽根）を無理に閉じようとししないでください。
  - 無理な操作はギアなどの部品を破損させる原因となります。

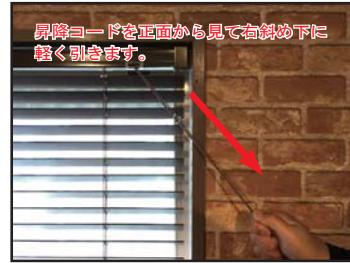


**⑮ ブラインドの降ろし方**  
昇降コードを全て持ち、斜めにして少し引き、その後手を緩めると降ります。

まず、写真のように昇降コードを正面から見て左斜め下に軽く引きます。



**⑯ ギアが外れます**  
この状態で引いてる手を緩めるとブラインドが降ります。



**⑰ ブラインド昇降の止め方**  
昇降コードを全て持ち、斜めにして少し引きその後手を緩めると止まります。

まず、写真のように昇降コードを正面から見て右斜め下に軽く引きます。



**⑱ ギアに昇降コードが掛かります**  
この状態で引いてる手を緩めるとブラインドが止まります。



**⑲ ブラインドの上げ方**  
スラット（羽根）を水平にし、昇降コードを全て持ち真下に引くと上がります。



**⑳ スラット（羽根）の角度調整**  
ブラインド正面左側のコードを引くことでお好みの角度にスラットを調整できます。

両手で1本ずつ握り、上下させることで調整します。

※こちらの写真に用いられている商品は全て35mmスラットタイプになります。

**YouTube** 取付方法動画をYouTubeに載せておりますのでご参考下さい。QRコードをスマートフォンで読み取るか、又はYouTubeで「木製ブラインド WANDERLIFE」と検索してご視聴下さい。